



弘法の杖



川崎ゆきお

「調子のいいとき、ありますか」

「え、何の」

「たとえば体調とか」

「最近良いです。しかし逆に怖い。少し悪いところがある方が安心します。何処か痛いとか、便秘だとか、少し動くと息切れするとか」

「じゃ、今はいいんですね」

「だから、怖い。そのため、こういうのは調子のいいとき、いきなり来ますからねえ。油断してるわけじゃないけど、悪いのが出て来る。だから、出っぱなしの方が安心だ」

「お仕事は」

「仕事はしていませんがね、趣味で色々と、それに一人暮らしなので、家事だけで一杯一杯ですよ。掃除もしないといけないし、洗濯物も溜まる。ご飯を食べたら食器も洗わないといけない。まあ、それだけで一日が終わってしまうこともありますよ。しかし、これも調子の良いときと悪いときがある。何にもやる気がしないときもね。このときの方が逆に安心なんだ。色々元気にやっている方が、そりゃいいけど、やりすぎになる」

「うーん」

「どうかしましたか」

「お仕事の殆どは家事ですか」

「家のことと言うより、自分のことですよ」

「そうでしたねえ。一人暮らしでしたよね」

「趣味があります。これがまあ仕事のようなもので、長年やってきたことでもあるし、これは今も続けています」

「えーと、何でした」

「これは仕事とは言えませんが、地理です」

「ち、地理」

「測量の仕事をしていたんです。測量士です」

「はいはい、ありますねえ」

「それで地形が好きでしてねえ。風水も興味深いですが、高低差なども好きですねえ」

「ほう」

「好きな地形は山裾です。山の麓ですねえ、山麓」

「はい」

「それもいきなり壁のように、ここからが山ってのより、なだらかなのが好きなんです。棚田のように階段式じゃなく、一枚は普通に広い。平地かと思えるほどなだらか。しかし、高低差、思っている以上にあるんですね。昔はなだらかな森のようなものでしょうか。富士山の裾野を思い浮かべていただければいい」

「それが何でしょうか」

「何処が面白かって事ですね」

「そうです」

「高低差がないと思っていたのにある。先ずはこれです。見た感じ平地なんですからね。しかし山に向かうほど緩く勾配が続いています。当然道路は坂道なんです。これも気付きにくいほど。自転車で走ればすぐに分かりますがね。さて、ここは平地なのか山の斜面なのか、どちらでしょう。てな感じが好きなんです」

「はい」

「それと隆起したような台地ですねえ。幅は狭い。高さも二メートルもない。歩道に植わっている桜の並木道、見たことありますか。別に桜でなくてもかまわないのですが、その根を。歩道が盛り上がるほど下から突き上げている。ああいう感じなんです。これはですねえ段差がある。かなりある。先ほどのなだらかな山 裾じゃなく、急に急勾配がくる。堤防かなと思ひしや、上がると何も無い。普通の町だ。それがかなりの長さで続いている。隆起したのか、皺ができたのか、よく分かりませんが、プレートの移動で皺が寄ってしまったのがヒマラヤでしょ。世界一高い山が連なっていますねえ。あの規模じゃないけど、押されて皺になったような台地が結構あります。街中でも」

「地震と関係しますか」

「地龍、龍道、所謂龍脈ですなあ。龍が眠っている。背骨、地面の背筋です」

「楽しそうですねえ」

「調子の良いときはそれを見に行きます。捜すんです。これは地図を見てじゃだめなんです。反則です。自分の目で発見するのです。解答は地図を見れば分かります。そういう地図がありますからね」

「はい」

「調子の良いときは次々と発見する。一本の筋、これが途切れている場合も、枝分かれしている場合もあります。これは南北アメリカ大陸を発見したような気分になりますよ」

「仕事の調子が良いというのは、そういうことですか」

「はい、これは仕事じゃありませんがね」

「これを専門にやっているのが山師です。鉱脈などを発見する人です」

「今もいますか」

「写真で写すなり、電波か何かを飛ばしたほうが早いでしょ」

「あ、はい」

「究極は御大師さんの杖ですなあ」

「御大師さん」

「弘法大師空海ですよ。杖を突いて歩いています。その杖の一突きで、水が出る。水脈を知っておられるのでしょあ。そこに井戸を掘ればいい。掘らなくても湧き水が出て、水汲み場になる」

「ほう」

「杖ですよ、杖。あれを私は弘法杖と名付けています。弘法さんは筆の達人ですがね。私は杖の達人だと思っています。あの杖が欲しい。作らないと無理でしょうが、その杖について地形を見て歩きたいものです」

「水を出すのですか」

「いや、足腰が弱ってきたので、杖のお世話がそろそろ必要かなと」

「あ、はい」

「弘法さんは筆を誤るようなこともありました、杖の一突きは百発百中でした」

「はい、もういいです」

了